

## 令和5年度 第4回 海老名市にぎわい振興審議会 会議録

日時等	令和5年12月5日(火) 15:30~16:50 704会議室		
議題	(1)「えびな元気にぎわい振興計画(第3期)」(案)について		
出席委員	羽田会長、三田副会長、鳩貝委員、中原委員、伊波委員、門脇委員、長委員、伊藤委員、半澤委員、勝田委員		
公開の可否	一部公開	傍聴者数	0名
事務局・説明者等	経済環境部長 金指、経済環境部次長 吉沢、 商工課長 山田、にぎわい振興係 今野、山口		

### 1 開会

### 2 あいさつ

### 3 議題

以下、敬称略

#### 議題1「えびな元気にぎわい振興計画(第3期)」(案)について

■事前にいただいた計画案への2点の意見について

①海老名産いちごのPRはいいことだが、今後いちご農家が増えないと販売するにもいちご生産が追い付かなくなってしまうのではないかと。

⇒ご意見いただいたとおり、いちご農家が増えない限り販売するいちごの量が足りなくなる。市内の農家の高齢化も非常に進んでいる状況の中で、農地自体も荒れてしまう可能性が出てきている。現在海老名市では、少しでも新規就農者を増やすために、外郭団体である一般社団法人農業支援センターを一昨年設立し、そこで農業生産者を募集している。

現状、昨年と今年で2名ずつ、来年に1名、計5名の新規就農者に活躍いただいている。幸いにも近隣には、中央農業高等学校、農業大学校があり、農業に関わる県の機関もある。そちらに支援センターの職員が出向き、講義を行っている。いちご農家についても、海老名市でぜひいちご農家をやりたいという方が、すでに栽培に取りかかれたとのことだ。今すぐ変わるものではないが、まずは新規就農者を増やし、継続していくのが大切である。農業をされている方々の知見やノウハウを教えていただき、新規就農者が継続的に農業を行えるようにこれからも支援をしてまいりたい。

②バスで見学に行った際に、駐車できる場所が海老名市内で実はあまりないのではないかと。日中あまり使用されなさそうな「e-CAT」や「BUSTLE海老名」のような、大型バスの発着所の駐車はどのような状況か。

⇒商工会議所内の海老名駅東口企業送迎車両協議会で、「e-CAT」「BUSTLE海老名」の運営や臨時駐停車車両についての予約を行っている。「e-CAT」は海老名駅北口側の押堀通りの近くにあり、駐車可能台数6台分で料金は2,700円。「BUSTLE海老名」の駐車可能台数は5

台分で料金は3,000円、3時間以内の停車は1,500円である。コロナ禍が明け、旅行会社の方から大型バスを停めたいなど、そういった相談を受ける機会が増えているので、上記の2点を案内している。

■事務局より、「えびな元気にぎわい振興計画（第3期）」（案）について説明。

- 委員 SDGsの取り組みについてはとても良いと思うが、歴史の偉人について必要なのが毎回気になっている。知名度が高い人物が中々いないので、時々そのような意見が出ている。伝説では、尼の泣き水などの話があるのは知っている。相模国分寺跡や温故館などの有名なものをPRするくらいで良いのではと感じた。
- 事務局 市で発行している観光情報冊子「えびな7めぐり」に、偉人の紹介ページを設けている。偉人についてはこれからも継承していきたいと思っているので、計画に載せている。また、NPO法人海老名ガイド協会とガイドツアーなどを実施する中で、史跡を通った際に説明を参加者にしている。
- 委員 「伝説・物語、伝統・民俗芸能・偉人を活用した情報発信やイベント及びまち歩きツアーの開催等」については、海老名市の魅力の奥深さを紹介する上で有用と言え、そうした観点でしっかり取り組むと良いと思う。
- 委員 お店の裏に「逆川の船着場」があり、月に数名から場所を聞かれることがある。東京都から来たという人もいた。こちらも観光情報発信ツールに載せることができたらしていただきたい。
- 事務局 郷土かるたで謳われていたりするので、擬木柱が残っているが、少し分かりづらくなっている。現在は、歴史的資源のようにひとくくりにさせていただいているが、さらに工夫していきたい。
- 事務局 「偉人の活用」について、先日白石市農業祭に伺った際に、海老名市の偉人であり、白石市でも知名度のある大島正健の話題が出た。大島正健は中新田村出身で、17歳の頃札幌農学校でクラーク博士の教えを受けていた。その後北海道開拓使御用係に雇用された際に、白石市から北海道へ開拓に赴いた方々と共に開拓に携わっていたことから、白石市でも知る人ぞ知る人物となっている。このようなエピソードを観光情報冊子等でPRするような工夫が大切だと思った。
- 委員 「偉人の活用」等については、計画の中の表現をどうするというよりも、ホームページや市の観光情報冊子が改定される時に、指摘のあった部分を加筆修正する、ガイドツアーで史跡を案内する際に押さえるべきポイントを参加者にきちんと説明していただく等の工夫をしたらどうか。
- 委員 圏央道の入口側に、以前から三井アウトレットパークを建てる話があったがどうなったのか。また、厚木駅周辺の再開発事業について伺いたい。
- 事務局 海老名インターチェンジの慢性的渋滞という問題と、インター付近に雪印メグミルクやコカ・コーラなどの製造業系の工場があることから計画は断念したそう。そして、トヨタの体験型複合施設「WEINS PARK 海老名」が11月18日（土）にオープンした。厚木駅については、新たにロータリーが整備され、マン

ションが2棟建てられた。商工課が管轄しているシェアサイクルのステーションを設置するなど、にぎわいを創出している。だが、厚木駅周辺にはスーパーが近くにないため、商工会議所のご協力をいただき、イオン、相鉄ローゼンに2ルートで移動スーパー事業を行っていただいている。

委員 商工会議所との連携によるにぎわいづくりの長期継続実施とはどのようなものか。

事務局 商工会議所とは、様々な連携をしている。一昨年から、それぞれ議題を持ち寄り、2ヶ月に1回程度情報交換を行っている。また、えびなイルミネーション実行委員会にも参加、協賛金のご協力もいただいている。

委員 新規事業の「SDGsを意識し、持続可能なにぎわいの検討及び実施」についてだが、言葉としては聞こえがいいが、何も内容が頭に入っていないと個人的に思った。

事務局 SDGsのキーワードをどう入れ込めばいいのか、私も迷ったところである。他の市町村の取り組みを見ると、SDGsと観光を意識した取り組みを行っている市町村があったので、具体的な内容をすぐに出すことはできないが、この3年間でSDGsとにぎわいをどのように融合し、連携させたらいいのか意識する意味を込めて項目として入れている。

委員 「いろはがるた」の擬木柱のように、史跡などをPRできるものがもっとあればよいと思った。

⇒計画案について異議なし

#### 4 閉会挨拶

————— 閉会 —————